



あさまセキュリティニュースレター

その外部からのアクセス、ちょっと待った！

(2020年3月17日)

新型ウイルスの感染拡大に伴い、企業活動に影響が出ています。モバイルワーク・テレワーク・働き方改革といった言葉があふれる中、社内データを外部から利用したいというご相談も増えていますが、実際にどうすれば？

第一歩として、**情報資産（データであるもの）が何（顧客情報・商品情報・営業機密・社員情報…）で、どこに保存されているか？**（個人PC・CD/DVD・USBメモリ・HDD、NASサーバ・クラウド…）を、簡単に棚卸をし、どのデータにアクセスできれば、社内になくとも作業が出来るのか、セキュリティ面と合わせて確認してみましょう

情報資産の棚卸例

紛失・漏洩・アクセスできなくなった場合、組織に与える影響度

データ名	保存場所	形式	社内アクセス	社外アクセス	インフラ	セキュリティ	バックアップ
顧客リスト	NAS	エクセル	社内誰でも	したい	大	未（誰でも）	他NAS
カタログ	クラウド	PDF	営業部	したい	小	営業部のみ	クラウド
見積	各PC	エクセル	個人	したい	大	個人管理	個人管理
請求データ	経理PC	会計ソフト	経理のみ	したい	大	パスワード	USBメモリ
人事	NAS	エクセル	総務のみ	×	大	パスワード	他NAS
メール	各PC・スマホ	メール	個人	モバイルPC・スマホ	大	パスワード	個人管理
...							



会社として必要なデータ（資産）が、何がどれくらいあるのか？
社外からアクセスできたら便利なデータは何か？
 利便性だけでなく、激化するネット上の脅威にも目を向け、第三者に漏れた、
 データがなくなってしまった際の影響度も考え、**会社の財産であるデータを会社としてどう対策するか**も合わせて検討しましょう

対策

- 情報資産の棚卸（会社として守るべきデータの確認と状況把握） ➡ 明確にすることで必要な対策を考えることができる
- 知る（脅威、手口、ニュース、被害の実態等）
 - ・社員教育用資料や動画、企業で取り組むべきセキュリティガイドライン等掲載 [IPA](https://www.ipa.go.jp/) <https://www.ipa.go.jp/>
 - ・不審なメールはまずここでチェック！ [JC3](https://www.jc3.or.jp/topics/vm_index.html) https://www.jc3.or.jp/topics/vm_index.html
- 情報共有（不審な出来事は必ず報告、不審メール等は組織全体で共有）
- 最新化（OS、ソフト、バージョン等を最新の状態に保つ）
- バックアップを取る、取れているか定期的に確認する（絶対になくならないデータはない）
- 利便性のみ・個人任せの対策でなく、会社全体でセキュリティ対策を考える

情報源

IPA守るべき情報資産・情報リスクの考え方 <https://www.ipa.go.jp/files/000013297.pdf>
 IPA中小企業の情報セキュリティ対策ガイドライン <https://www.ipa.go.jp/files/000055520.pdf>